

clinical question 投稿規約(公募用) ver.2

2015年8月10日改定

飯塚病院 総合診療科 吉野俊平

① clinical question の目的

症例で遭遇したクリニカルクエッションをエビデンスに基づき解決し、明日の診療の役立つ形にまとめて多くの方々と共有する。型を定めることでポイントを絞り利用しやすくする、公開することで質を保ち、HP 上にまとめることで簡便にアクセスできる、多施設で取り組むことで施設感のつながりが深まることなどを目的とする。

② clinical question の内容

- ・ スライド 10~15 枚程度、5 分間で説明できる内容とする
- ・ 実際の症例に即したクリニカルクエッションを対象とする
- ・ エビデンスや経験に基づきかつ実用的な Take Home Message をつける
- ・ 教科書レベルを目安としより多くの方とシェアすべき内容とする
- ・ 分野およびテーマを明確化する
 - ☞ 分野: 消化器、肝胆膵、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、血液、神経、精神、アレルギー、膠原病、感染症、腫瘍、救急、集中治療、緩和ケア、症候診断、周術期管理、栄養、その他
 - ☞ テーマ: 臨床所見、疫学、疾患の臨床徴候、鑑別診断、診断検査、予後、治療、予防、患者教育、その他
- ・ 一定の型に沿った内容とする(今までのコンテンツを参考にしてください)
 - ☞ 表紙: HP 掲載日、表題、施設名、作成者氏名、監修者氏名、分野、テーマ
 - ☞ 症例
 - ☞ クリニカルクエッション
 - ☞ 引用: スライド毎に出典を明記する
 - ☞ Take Home Message: 最後につける
- ・ フォントはスライドを通して統一する、MSP ゴシックなど
- ・ 文字の大きさは 28p 以上を推奨、最低でも 18p
- ・ 個人情報保護に留意する
 - ☞ 第三者を特定できないように匿名化する

- ・ 著作権に留意する
 - ☞ 引用した図表、写真等と、自己が作成した文章等の掲載内容との間にスペースを入れる、図表、写真等を枠で囲むなどし、引用部分を明瞭に区別する
 - ☞ 引用元の原型を保持する
 - ☞ 出典を明記する、出典明示は引用した部分の近くに付する

- ③ 投稿手順
 - ・ 作成者は作成したスライド(Power point もしくは Keynote)を以下のアドレスに送信する
syoshinoh1@aih-net.com (飯塚病院総合診療科 吉野俊平)
 - ・ clinical question 担当者が内容を確認し、必要があれば作成者と相談し、修正を加えた上で HP にアップする

- ④ 注意点
 - ・ 指定された内容から大きく逸脱したもの、内容の修正が進まないスライドに関しては、担当者の判断で掲載を行わない場合がある

- ⑤ clinical question の内容に関する質問への対応
 - ・ メーリングリストの参加者からの質問については作成者が責任をもって対応する
注意:返事が滞っている場合は事務局から催促をさせて頂く場合があります。